



庄原自治振興区だより

庄原市西本町二丁目17番15号

平成24年1月20日

第63号

TEL・FAX

72-3777



新年のご挨拶

区民の皆様、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、東日本大地震、それに起因する未曾有の大津波、さらに原子力発電所破壊による放射能禍等、全く人間の想像を絶する苦難、苦渋の年でありました。一刻も早い復興と希望に満ちた立ち上がりを願うばかりです。

さて、本区におきましては、一昨年全区民のご協力によるアンケート調査に基づき、地域振興計画の一部見直しを図りました。その結果「各自治会で自主防災組織を設立する」、「福祉関連諸団体との連携を蜜にし、高齢者の支援強化を図る」を重点事業として取組んでまいりました。本年も継続し、一層の成果を上げるべく努力していく所存であります。

その他、本区主催の諸行事に皆様方の絶大なるご協力を頂きました。そして各自治会の諸々の行事を通して、各地域に活力が育まれてきているように思われます。又、12月には本区に、はじめて県外（岡山県赤磐市自治連合会）より研修視察団が来訪されました。歓喜の一端でもありました。

本年も役職員一同、謙虚に懸命に推進してまいります。一層のご支援ご協力の程をお願いしご挨拶といたします。

区長 永井 忠司

庄原保育所にサンタがやって来た！

12月22日（木）庄原保育所に、2人のサンタクロースがプレゼントを持ってやって来ました。

庄原保育所は、赤ちゃんを含め153名の大所帯なので、サンタもプレゼントを運ぶのに往生したようです。

毎年、3歳未満のクラスはサンタを見ると大泣きすると聞いていましたが、今年はほとんど泣く子が無く、サンタも先生もホッとしたようです。

年少から年長までサンタの姿を見ると、みんな喜んで迎えてくれました。

プレゼントがみんなに行き渡ると、園児からお礼としてクリスマスの歌で歓迎され、最後に園児とサンタと一緒に手をつないで踊り、楽しく過ごしました。

みんな良い子でいると約束してくれましたので、きっと来年もサンタがプレゼントをたくさん持って来てくれることでしょう。



第9回 役員会報告（12月20日）協議事項等はお次のとおりです。

1. 第5回 自治振興区活動報告・作品展の反省について・・・参加者 600名。全自治会が活動報告の展示努力することを申し合わせ
2. 第3回 のろし祭りの反省について・・・参加者 120名。降雨対策について改善を確認
3. 自治会活動活性化促進補助金に関する活動実績報告書について・・・提出期限 1月13日を確認
4. 地域づくり研修会報告について・・・本区から2名参加。研修内容について報告
5. 赤磐市自治連合会視察研修の受け入れ結果について・・・視察者 17名。本区活動の概要説明
6. 庄原警察署管内防犯組合からの財政支援要望について・・・趣意書説明。事業実績報告書および決算書の追加提出を防犯組合に要請し再度協議

※自治会活動報告について・・・紅屋自治会より活動状況を報告（福田自治会長）

会議に先立ち、「庄原保育所からサンタクロース役」の依頼がありました。

— 自主防災活動 —

現在、自治振興区から自主防災組織の立ち上げに向けて、各自治会にお願いと協力がされているところです。そのような中で、川手地区の防災を更に強化するために、庄原市や消防署から発信される緊急情報を、川手地区に設置している「無線放送エリアトーク」に接続する工事を行い、12月16日に全ての工事が完了いたしました。

庄原市と消防署からの放送内容は、以下の通りとなっています。

消防署からの放送

- 市街地の建物火災など

市役所からの放送

- 行方不明者等の捜索協力依頼
- 災害等の避難情報
- その他災害等に関する緊急放送
- 渇水への注意喚起
- 上水道断水等の情報提供
- その他（非常事態宣言など）

以上のような放送が入ることにより、地域住民の生命を守る強力な情報源となってくれるものと思います。

試験放送から工事完了まで様々な問題が発生いたしましたが、何とか解決できたことにエリアトーク役員一同ホッといたしました。接続は簡単にできるものと思っておりましたが、新しい事を成し終えるということは、なかなか一筋縄ではいかないと感じているところです。

— 川手4自治会 —

宮内自治会の自主防災組織は、去る12月11日庄原消防署職員を招へいし防災教室を実施しました。昨年3月11日の東日本大震災の惨事と、11月21日の県北を中心とする震度4の地震の恐怖を体験し、我々はこのような有事にいかに対処し、身を守るかをビデオ教材と消防署員の話聞いて研修しました。

質疑応答の時間を設け、参加者から多数の質問があり消防署員から解答をいただきました。

その後、住宅用消火器の腐蝕した古い物や、変型した物の危険性、耐用年数、購入の仕方、能力単位等を学びました。

さらに、住宅用火災警報器設置義務に関し、未設置箇所の確認と設置の推進を図るよう指摘がありました。

最後に消火器の使用訓練を行い、参加者から大変好評をいただき防災教室を終えました。

「自分達の地域は自分達で守る」という自主防災組織の役割を認識し、地域防災の意識を高める事が出来ました。



— 宮内自治会 —



2月の振興区主催行事予定

- 7日(火) 自治振興区総務企画室会議 13:30~
- 11日(土) 子ども将棋教室 9:30~
- 14日(火) 自治振興区理事会 13:30~
- 25日(土) 子ども将棋教室(大会) 9:30~
- 28日(火) 自治振興区役員会 15:00~
- 28日(火) 役員防災研修会 16:00~
- 第2・4火曜日 環境美化・防犯パトロール
- (西下・西中・西上・実業通の各自治会長)
- 毎週1回 青少協防犯パトロール 16:30~

編集後記

東日本大地震と大津波、原発の爆発放射能漏れ事故。混迷する国政、円高、ドル・ユーロ安による世界経済の混乱。振り返ると大変な昨年でしたが、皆様方には新年をどのように迎えられたのでしょうか。

なかなか進まない行政策の中にあって、被災地の皆さんの力強い復旧・復興へ向けて努力されている報道に感動し、見習うべきものを感じています。個々の働きの結集でより大きなものが動く、その一個として有りたいものです。

本年もより良い紙面づくりを目指し編集員一同頑張ります

M記